



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年10月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ミスミグループ本社

コード番号 9962

URL <https://www.misumi.co.jp>

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名)大野 龍隆

問合せ先責任者 (役職名)CFO・常務執行役員 兼

ファイナンスプラットフォーム 代表執行役員

(氏名)高波 徹 TEL 03-5805-7401

四半期報告書提出予定日 2022年11月4日

配当支払開始予定日 2022年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (機関投資家向け資料)

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け説明会)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	188,158	3.2	26,898	△5.6	27,527	△4.1	20,240	△2.8
2022年3月期第2四半期	182,238	27.2	28,494	212.2	28,694	215.0	20,831	210.5

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 38,260百万円 (72.2%) 2022年3月期第2四半期 22,213百万円 (231.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
2023年3月期第2四半期	円 銭 71.18	円 銭 70.98
2022年3月期第2四半期	円 銭 73.31	円 銭 73.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2023年3月期第2四半期	百万円 377,335	百万円 314,569	% 82.6
2022年3月期	347,390	279,959	79.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 311,528百万円 2022年3月期 277,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年3月期	円 銭 —	円 銭 18.33	円 銭 —	円 銭 14.71	円 銭 33.04
2023年3月期	—	17.80			
2023年3月期(予想)			—	19.14	36.94

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	403,500	10.2	57,300	9.7	57,600	9.7	42,000	11.8	147.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期2Q	284,525,097株	2022年3月期	284,452,897株
2023年3月期2Q	130,070株	2022年3月期	129,896株
2023年3月期2Q	284,364,717株	2022年3月期2Q	284,149,628株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染による影響が継続している中、中国ではロックダウンや一部地域における電力制限等により需要が減速し、日本においても中国ロックダウン影響を受け、自動車関連を中心に低調に推移しました。また、昨年から続いている各種材料や部品の品薄状況も本格的に改善されず、自動化関連の設備投資や工場稼働が低下しました。一方、中国を除く海外地域では需要が引き続き堅調に推移しました。

こうした環境において、当社はメーカー事業と流通事業を併せ持つユニークな業態を活かしながら、これを支える事業基盤をグローバルで進化させ、顧客の確実短納期ニーズに応えることで世界の製造業を中心とした自動化関連産業に貢献しています。これまで当社が築いてきたIT、物流、製造の強固な事業基盤やグローバル拠点網を活用し、顧客の需要を的確に捉えることに尽力しましたが、中国ロックダウンの影響を強く受けました。

この結果、需要減速の影響を受けましたが、為替効果もあったため、連結売上高は188,158百万円(前年同期比3.2%増)となりました。利益面につきましては、新基幹システム導入に関わる費用の増加により、営業利益は26,898百万円(前年同期比5.6%減)、経常利益は27,527百万円(前年同期比4.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は20,240百万円(前年同期比2.8%減)となりました。

・ 報告セグメントの業績

① F A 事業

F A 事業は、需要減速が見られた日本や中国を除き、他地域では成長が継続し、売上高は61,415百万円(前年同期比4.0%増)、営業利益は12,241百万円(前年同期比4.3%減)となりました。

② 金型部品事業

金型部品事業は、米州・欧州で成長が継続した一方で、その他地域で自動車関連の設備投資や工場稼働が低下し、売上高は39,900百万円(前年同期比6.4%増)、営業利益は4,732百万円(前年同期比7.1%減)となりました。

③ V O N A 事業

V O N A 事業は、ミスミブランド以外の他社製品も含めた製造・自動化関連設備部品、M R O (消耗品)等間接材を販売するミスミグループの流通事業です。一部商品不足や販売中止の影響が続いている中、アジア・米州・欧州が伸長し、売上高は86,842百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益は9,924百万円(前年同期比6.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況に関する分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ29,945百万円(+8.6%)増加し、377,335百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金、商品及び製品の増加により流動資産が27,377百万円(+10.8%)増加したこと、および有形固定資産が2,373百万円(+5.1%)増加したことによるものです。

総負債は、前連結会計年度末と比べ4,664百万円(△6.9%)減少し、62,766百万円となりました。この主な要因は、未払金、未払法人税等及び賞与引当金の減少により流動負債が5,825百万円(△11.1%)減少した一方で、固定負債が1,161百万円(+7.7%)増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比べ34,609百万円(+12.4%)増加し、314,569百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加により株主資本が16,239百万円(+6.3%)増加したこと、および為替換算調整勘定等のその他の包括利益累計額が18,063百万円(+94.6%)増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度の79.8%から82.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末と比べ13,026百万円増加し、114,469百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、15,055百万円の純収入となりました(前年同期は28,345百万円の純収入)。この主な内訳は、税金等調整前四半期純利益が27,391百万円、減価償却費が7,857百万円、賞与引当金の減少額が2,411百万円、売上債権の減少額が2,180百万円、棚卸資産の増加額が6,695百万円、未払金の減少額が2,220百万円、法人税等の支払額が9,019百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、5,501百万円の純支出となりました(前年同期は12,494百万円の純支出)。この主な内訳は、固定資産の取得による支出が4,885百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、5,164百万円の純支出となりました(前年同期は3,503百万円の純支出)。この主な内訳は、配当金の支払額が4,182百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期連結業績予想については、2022年5月6日公表の業績予想からの変更はありません。今後の事業環境については、中長期的にはグローバルで自動化関連需要の基調は不変であるものの、足元では新型コロナウイルス感染の影響や部材不足等による需要減速など不透明性が増しておりますが、当社の独自施策や為替効果などを勘案し、前回公表の業績予想を据え置きいたします。

なお、今後事業環境の変化により業績に影響を及ぼす重要な事項が発生した場合には、速やかに開示いたします。

配当予想につきましては、本日公表いたしました「剰余金の配当(中間配当)の決定および期末配当予想の修正に関するお知らせ」のとおりです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	108,895	122,669
受取手形及び売掛金	76,819	77,606
商品及び製品	50,593	58,213
仕掛品	2,823	4,128
原材料及び貯蔵品	8,324	10,231
その他	5,950	7,932
貸倒引当金	△282	△280
流動資産合計	253,123	280,501
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,815	14,042
機械装置及び運搬具（純額）	16,272	16,723
土地	3,876	3,909
その他（純額）	12,555	14,218
有形固定資産合計	46,520	48,894
無形固定資産		
ソフトウェア	28,527	28,318
その他	7,192	7,800
無形固定資産合計	35,719	36,118
投資その他の資産		
投資有価証券	6	6
その他	12,375	12,170
貸倒引当金	△355	△355
投資その他の資産合計	12,026	11,821
固定資産合計	94,266	96,834
資産合計	347,390	377,335

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,617	21,473
未払金	9,208	7,508
未払法人税等	7,154	5,494
賞与引当金	4,819	2,585
役員賞与引当金	250	—
その他	9,361	9,524
流動負債合計	52,410	46,585
固定負債		
退職給付に係る負債	6,872	7,055
その他	8,146	9,125
固定負債合計	15,019	16,180
負債合計	67,430	62,766
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,664	13,755
資本剰余金	24,020	24,111
利益剰余金	220,519	236,577
自己株式	△79	△80
株主資本合計	258,125	274,364
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	36	—
為替換算調整勘定	19,063	37,161
退職給付に係る調整累計額	△0	2
その他の包括利益累計額合計	19,100	37,163
新株予約権	1,937	2,106
非支配株主持分	797	934
純資産合計	279,959	314,569
負債純資産合計	347,390	377,335

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	182,238	188,158
売上原価	98,992	101,242
売上総利益	83,246	86,915
販売費及び一般管理費	54,751	60,017
営業利益	28,494	26,898
営業外収益		
受取利息	235	488
補助金収入	7	286
雑収入	167	193
営業外収益合計	410	968
営業外費用		
支払利息	37	98
為替差損	129	169
雑損失	43	70
営業外費用合計	210	339
経常利益	28,694	27,527
特別損失		
減損損失	20	44
新型コロナウイルス感染症による損失	294	91
特別損失合計	314	135
税金等調整前四半期純利益	28,379	27,391
法人税等	7,511	7,095
四半期純利益	20,868	20,296
非支配株主に帰属する四半期純利益	37	55
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,831	20,240

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	20,868	20,296
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	16	△36
為替換算調整勘定	1,310	17,985
退職給付に係る調整額	11	2
持分法適用会社に対する持分相当額	5	12
その他の包括利益合計	1,344	17,964
四半期包括利益	22,213	38,260
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22,165	38,303
非支配株主に係る四半期包括利益	47	△43

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	28,379	27,391
減価償却費	7,494	7,857
減損損失	20	44
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	160	141
賞与引当金の増減額 (△は減少)	139	△2,411
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△16	△250
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△29	△31
受取利息及び受取配当金	△242	△495
支払利息	37	98
株式報酬費用	303	350
為替差損益 (△は益)	△21	△50
持分法による投資損益 (△は益)	△21	△24
新型コロナウイルス感染症による損失	294	91
売上債権の増減額 (△は増加)	1,733	2,180
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,537	△6,695
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△720	△484
仕入債務の増減額 (△は減少)	△749	△1,110
未払金の増減額 (△は減少)	△917	△2,220
その他の資産の増減額 (△は増加)	△291	△722
その他の負債の増減額 (△は減少)	△47	1
小計	33,969	23,661
利息及び配当金の受取額	185	558
利息の支払額	△36	△58
新型コロナウイルス感染症による損失の支払額	△234	△86
法人税等の還付額	270	0
法人税等の支払額	△5,808	△9,019
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,345	15,055
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△7,704	△4,885
固定資産の売却による収入	22	41
定期預金の預入による支出	△6,012	△8,296
定期預金の払戻による収入	1,113	7,979
敷金及び保証金の差入による支出	△575	△750
敷金及び保証金の回収による収入	652	411
その他	9	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,494	△5,501
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	16	0
配当金の支払額	△2,608	△4,182
非支配株主からの払込みによる収入	—	34
リース債務の返済による支出	△901	△1,015
その他	△10	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,503	△5,164
現金及び現金同等物に係る換算差額	505	8,636
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	12,852	13,026
現金及び現金同等物の期首残高	71,964	101,443
現金及び現金同等物の四半期末残高	84,816	114,469

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第2四半期連結会計期間において、株式会社D Tダイナミクスを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(会計方針の変更)

(米国会計基準A S U第2016-02「リース」の適用)

一部の在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首よりA S U第2016-02「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースについて資産及び負債として認識することといたしました。本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、当該会計基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

その結果、当該会計基準の適用に伴い、有形固定資産の「その他(純額)」が960百万円、流動負債の「その他」が221百万円、固定負債の「その他」が1,044百万円増加しております。

なお、当会計基準の適用が当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	FA事業	金型部品事業	VONA事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	59,073	37,515	85,649	182,238	—	182,238
外部顧客への売上高	59,073	37,515	85,649	182,238	—	182,238
セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	59,073	37,515	85,649	182,238	—	182,238
セグメント利益	12,796	5,091	10,606	28,494	—	28,494
のれん等償却前セグメント利益※	12,796	5,343	10,606	28,746	—	28,746

※(参考情報)

Dayton Lamina Corporation買取にかかるその他無形固定資産の償却前営業利益

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	FA事業	金型部品事業	VONA事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	61,415	39,900	86,842	188,158	—	188,158
外部顧客への売上高	61,415	39,900	86,842	188,158	—	188,158
セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	61,415	39,900	86,842	188,158	—	188,158
セグメント利益	12,241	4,732	9,924	26,898	—	26,898
のれん等償却前セグメント利益※	12,241	4,985	9,924	27,150	—	27,150

※(参考情報)

Dayton Lamina Corporation買取にかかるその他無形固定資産の償却前営業利益

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(補足情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

地域に関する情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	その他	計
87,157	37,786	26,984	16,395	10,304	3,611	182,238

(注) 売上高は当社グループの本邦と本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	中国	ベトナム	アメリカ	その他	計
15,953	8,279	6,105	4,493	7,204	42,037

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

地域に関する情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	その他	計
84,069	37,492	29,298	21,284	11,642	4,370	188,158

(注) 売上高は当社グループの本邦と本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	中国	ベトナム	アメリカ	その他	計
14,829	11,341	6,754	6,785	9,183	48,894